

令和5年6月 定例教育委員会々議録

1 日 時 令和5年6月30日(金) 午後1時28分～

2 定例教育委員会

開催場所 会議室301

3 出席委員の氏名

教 育 長	小 林 靖 直	教育長職務代理者	中 野 信 男
委 員	秦 久美子	委 員	斎 藤 純 郎
委 員	小 林 恵 子	委 員	上 田 佳 澄

4 説明のため出席した職員

教 育 次 長	岡 部 清 美	主 幹	大 森 亨 一
社会教育課長	石 黒 昭 彦	統括指導主事	小 池 純 一
学校教育課課長補佐	大 塚 小由紀		

5 本委員会書記

学校教育課 星野明日香 他1名

6 傍聴人

1 人

7 会議に付議した事件

会議録の承認

諸報告

- (1) 教育長職務代理者の指名について
- (2) 行事報告及び行事予定
- (3) 教育長報告
- (4) 寄附報告

専決処分の報告について

報告第6号 共催・後援の教育長専決報告について

協議題

協議第4号 新規共催・後援申請について

議 案

- 議案第 37 号 燕市 ICT 教育推進協議会委員の委嘱について
- 議案第 38 号 燕市学校支援地域本部実行委員会委員の委嘱について
- 議案第 39 号 燕市青少年育成センター運営協議会委員の委嘱について
- 議案第 40 号 燕市就学援助実施要綱の一部改正について

その他

- (1) 令和 5 年第 2 回燕市議会定例会（教育委員会関係抜粋）
 - 1) 一般質問の概要について

8 閉 会

会議録

別紙のとおり

1 開 会 宣 言 午後 1 時 28 分～

2 会議録の承認

全員異議なく、令和 5 年 5 月定例教育委員会々議録は承認された。

3 諸報告

(1) 教育長職務代理者の指名について

〈小林教育長が中野信男委員を教育長職務代理者に指名〉

(2) 行事報告及び行事予定

〈各課長が報告〉

(3) 教育長報告

〈小林教育長が以下のとおり報告〉

① はじめに

- 任期満了を迎えた中野信男氏の新たな任命について、議会で同意いただきました。市長より辞令交付していただき、6 月定例教育委員会より再び教育委員としてご活躍いただくことになりました。中野委員からは、長年の会社経営のご経験や工学博士としての高い学術専門性の見地から、広い視野で燕市の教育の充実・発展のためにご尽力賜りますようお願い申し上げます。
- 7 月から、中学校の部活動の地域移行が一部種目でスタートします。関係者で繰り返し協議や説明を重ねてきました。少しずつ、可能なところから取り組んでまいります。3 つの地域クラブが、中体連の大会への参加が認められるなど、地域の皆様のご理解ご協力が進んできていると感じています。

② 5 月（第 4 週）から 6 月（第 3 週）の行事等から

1) 令和 5 年度 関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会 総会及び研修会
(埼玉県加須市)【5 月 26 日（金）】

- 中野信男教育長職務代理と斎藤純郎教育委員とともに参加してまいりました。総会では、令和 4 年度の事業報告及び会計決算、令和 5 年度の事業計画及び会計予算、役員を選出について、すべて承認されました。研修会では、「GIGA スクールの今後に期待するもの」という演題で、文科省から講話がありました。端末（タブレット）の交換時期への対応を考えていく必要性を感じました。また、「球道即人道 ～野球から学んだ人生への取り組み方～」という演題で、野球解説者の宮本慎也氏の講演がありました。様々な困難を乗り越えて今があるという宮本氏。不屈という言葉が頭に浮かびました。巧みな話術にあっという間の 80 分でした。

2) 「スケートボード場」オープニングセレモニー【5月28日(日)】

- 「スポーツランド燕」内にスケートボード場がオープンしました。デモンストレーションでは、幼児から中学生の子どもたちに華麗な技を披露していただきました。多くの市民の皆様にご利用いただければと思います。ご出席いただいた教育委員の皆様、ありがとうございました。

3) 新潟県都市教育長協議会春期定期総会(南魚沼市)【5月30日(火)】

- 事業報告、令和4年度の収支決算及び令和5年度の役員選出について承認されました。また、国・県に対する重点要望事項として、①教職員定数の改善、人的配置の拡充、②部活動の地域移行に関わる財政支援について、③タブレット等の情報端末の更新費用について、が確認されました。

4) 長善館学習塾開講式【6月10日(土)】

- 粟生津地区の皆様のご厚意でお借りした「着物」を身につけた17名の塾生が参加しました。市長より、「勇気」「友情」「感謝」三つの宝を見つけてほしいと激励をいただきました。今年度は、燕市在住の起業家とのコラボ活動も計画しています。ご出席いただいた教育委員の皆様、ありがとうございました。

5) 羽ばたけつばくろ応援事業2次審査会【6月11日(日)】

- 今年度の申請団体と企画活動テーマは次のとおりです。
 - ・小池中学校生徒会：糸半プロジェクト～手を取り合う小池のつながり～
 - ・分水高校文芸・美術部：分水は新潟の要
 - ・燕中等教育学校サイエンス部：国上の植物と鳥かるた
 - ・つばくろ探求 歴史チーム：燕の歴史発見！プロジェクト
 - ・燕のごちそうプロジェクト：給食メニューでSDGsと燕市をPR多様な団体から「やってみたい！」思いをプレゼンしていただきました。とても心強く感じました。若者の挑戦をしっかりと応援していきます。審査員をお務めいただいた案教育委員に感謝申し上げます。

6) ノージのひらめき工房 in 燕市【6月11日(日)】

- 子どもたちに「つくることの楽しさ」を体感してもらう E テレの公開収録が中央公民館で行われました。「ものづくり」というキーワードで燕市を選んでいただきました。当日は、トイレットペーパーの芯やアルミホイールでカトラリーを制作しました。8月に放送予定とのことです。

7) 広報つばめ「子ども記者」任命式【6月21日(水)】

- 12名の子ども記者が市長から任命書と腕章を交付されました。子どもらしい自由な発想と視点で、協力し合いながら、燕の魅力やよさを広く発信してくれることを期待しています。

③ 結びに

- 校内外、施設内外を問わず熱中症への対応が必要な季節に入っています。マスクを着用している子どもたちには、場や周りの状況、気温等に応じ、自分で適切に着脱できるような判断力を身につけさせたいと考えます。

○委員（斎藤 純郎）

教育長報告にあった関東甲信越静市町村教育委員会連合会研修会では、文部科学省の「GIGA スクール」に関する講話があり、全国の公立小・中学校長を対象とした調査結果が紹介されていた。学校の ICT 環境を整備・活用することで児童・生徒の「学習意欲や学力への影響」について積極的な変化を感じている校長は7割から9割いた。

また、今後さらに変化への期待を感じている校長は9割以上にのぼっており、校長の評価は非常に高いことがわかった。反面、児童・生徒の目や心身の健康に支障が生じる懸念が強いと感じている校長が6割程度いることもわかった。

燕市教育委員会としては今後も「GIGA スクール」の成果や課題を探求しながら効果を発揮してもらいたいと思う。

また、児童・生徒の近視を予防するために、タブレットなどから目を30センチ以上離して使用し、30分に一度は遠くを見るなど、連続した使用を避けることを習慣化してほしいと思う。

○統括指導主事（小池 純一）

ご指摘いただいたように、GIGA スクール構想を進める上で、児童生徒の目の健康に配慮することは大切な視点であるにとらえている。

市立小中学校においては、年度のはじめにタブレットの使用を開始するにあたり、「正しく使って学びを深めよう」というタブレット使用上のルールや気をつけなければならないことを示したリーフレットを使用して事前指導を行った。保護者の方にもご覧いただき、利用確認書の提出をお願いしている。

リーフレットにも、家庭での使用時間は2時間以内とすること、30分に一度は目を休めること、目と画面の距離は30cm以上離すことなどを示して指導している。

7月の定例校長会においても、夏休み中に児童生徒がタブレットの正しい使い方ができるよう、これらのことを再度伝えたいと考えている。

○委員（小林 恵子）

社会教育課の行事報告にあった市内小学校合同演劇鑑賞会ミュージカルに昨日上田委員と一緒に参加させていただいた。子どもたちは盛り上がるころは盛り上がり、静かに聞くところはしっかり徹底されていて、楽しんでいる様子が伝わった。

少し気になったのが、かなりのお子さんがマスクをしないで参加していた。私自身、色々な学校に行く機会があるが、先生がマスクをしないで授業されている学校が多くなってきている。それと合わせてお子さんもかなりの数がマスクなしで、という感じになってきているが、他の学校の子どもが大勢一緒に集まるようなあのような会の時は、できればマスクを推奨した方がよいのではないかと思う。

もしこの会が原因で感染したということになると、せっかく文化的な観劇に触れる良いチャンスを今後彼らに与えることが出来なくなってしまうと困る。締め切った空間の中で大勢の人が集まる時は、やはりマスクの着用を推奨した方がよいのではないかと感じるがいかがか。

○主幹（大森 亨）

ご承知のとおり、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行してから、子どもたちと教職員に対しても、マスク着用については個人の判断に任せている。ただ、小林委員のおっしゃるとおり、感染の危険性はまだあるわけなので、マスク着用については、基本は個人の判断に任せるが、今後の感染の度合い、換気の状態等を見ながら判断していきたいと思う。

(3) 寄附報告

3件の寄附について

〈No. 1、2、3について大塚学校教育課課長補佐が説明〉

4 専決処分の報告について

報告第6号 専決処分の報告について

8件の後援申請について

〈No. 1、2、4、7、8について石黒社会教育課長が説明〉

〈No. 3、5、6について大塚学校教育課課長補佐が説明〉

5 協議題

〈5月定例教育委員会協議題 協議第3号 新規共催・後援申請の委員指摘事項について石黒社会教育課長が説明〉

○社会教育課長（石黒 昭彦）

「子どもと舞台芸術大博覧会 2023 in NIIGATA」の収支予算書の参加費収入270万円の内訳について、舞台鑑賞参加費（大人）として2,000円×1,100人分の220万円、同じく舞台鑑賞参加費（子供）として500円×800人分の40万円、ワークショップ参加費として500円×100人分の5万円、シンポジウム参加費として1,000円×50人分の5万円と訂正をお願いしたい。

協議第4号 新規共催・後援申請について

1件の後援申請について

〈No. 1について大塚学校教育課課長補佐が説明〉

審議の結果、全員異議なく協議第4号は承認された。

6 議案

議案第37号 燕市ICT教育推進協議会委員の委嘱について
〈大塚学校教育課課長補佐が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第37号は原案通り議決された。

議案第38号 燕市学校支援地域本部実行委員会委員の委嘱について
〈大塚学校教育課課長補佐が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第38号は原案通り議決された。

議案第39号 燕市青少年育成センター運営協議会委員の委嘱について
〈石黒社会教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第39号は原案通り議決された。

議案第40号 燕市就学援助実施要綱の一部改正について
〈大塚学校教育課課長補佐が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第40号は原案通り議決された。

7 その他

(1) 令和5年第2回燕市議会定例会（教育委員会関係抜粋）

1) 一般質問の概要について

〈岡部教育次長が説明〉

8 閉会 午後2時15分

燕市教育委員会会議規則(平成18年燕市教育委員会規則第2号)第17条第2項の規定により会議録に署名する。

令和5年7月26日

教 育 長 小林靖直

教 育 委 員 中野信男

教 育 委 員 秦久美子

教 育 委 員 斎藤純郎

教 育 委 員 小林恵子

教 育 委 員 上田佳澄

会議録作成職員 斎藤千華